

「大規模国際スポーツイベント活用分科会」の活動状況

趣旨・目的

- ・大規模国際スポーツイベントを活用したアース戦略の取組加速化、横断的取組の推進、ビジネス機会創出の観点から、九州の経済界を主体とした具体的な取組を強化。
- ・九州・沖縄地方産業競争力協議会に報告・提案を行い、その成果をアース戦略に反映。

活動内容

1. 施策情報や九州内外の自治体・事業者の取組情報を収集・提供
2. 個別案件の組成、推進・支援
3. 関係機関等と連携した取組
4. 協議会事業（プロジェクト）への活動成果の反映 など

主な取組状況

2016年

2017年

2018年

2019年

2020年

2021年

1.九州の農林水産物 食品の輸出・消費拡大

(1) オリパラ関連施設への九州
産品の利用を促進

- オリパラ調達基
準周知
- オリパラ調達サイ
ト紹介

- 関連調達等への九州産品 利用促進、
調達基準等への対応促進（ワークショッ
プ 他）

【1】

2.海外とのビジネス 交流拡大

(1) 企業の海外展開、海外ビジ
ネス（対日投資）誘致

(2) 在九州公館や海外インフ
ルエンサー等との連携

- キャンプ誘致国からの企業誘致活
動支援（JETRO等事業活用）

- 企業の海外展開、国際コンベンション
や外資系高級ホテル誘致活動を促進

- 九州プロモーション事業（2018年企
業合同技術展示会、2019年【3】と
同時開催

3.九州発ものづくり 技術やソリューションの 対外発信強化、新たな 商品・サービスの展開 の支援

(1) 九州企業の技術力発信、
販路開拓支援

(2) 2020年に向けた事業者等
の新事業展開、先端技術
の実装を支援

- 震災復興支援（熊本地震や九州北部豪雨等の被災企業に対する出展サポート）
CEATEC JAPAN（通年）、東京モーターショー（隔年）

【2】

- KIMONOプロジェクト支援

- 企業合同技術展
示会
COUNTDOWN
SHOWCASE

- スポーツ・
先端技
術・投資
展

【3】

4.ラグビーW杯等を視 野に入れたインバウンド 観光への対応加速化

(1) 九州の魅力発信、オール九
州ブランドづくり、交流人口の
拡大による地域の活性化

(2) 訪日外国人の消費動向
把握、インバウンド対応、サ
ービス産業の生産性向上

- 九州物産展の
開催
（東京都心）

- 地方都市等
での九州の魅
力発信

- スポーツを通じた
稼げる地域づくり
支援事業

- IoTおもてなしプラットフォーム実証事業（国の事業活用）
- おもてなし規格認証取得を通じたサービス品質の見える化

5.情報収集・提供、 機運醸成、交流促進

(1) 情報提供、事業支援

(2) オリパラ経済界協議会との
連携による九州企業・自治体間
の交流促進

- メール配信等°を通じた情報提供による事業者や自治体の参画拡大
- マッチング、案件組成支援

- 応援プログラム
周知

- 企業間の交流促進（オフィスdeボッチャ等）

- 自治体間の交流促進（ホストタウンサミット等）

【4】

【5】

ラグビーW杯・女子ハンドボール

東京オリンピック・パラリンピック（延期）

世界水泳（延期）

国内外の需要獲得・九州の産業競争力の強化

【取組1】 オリパラ関連調達サイト「ビジネスチャンス・ナビ2020」の活用

- （公財）東京都中小企業振興公社が、オリパラ関連入札・調達情報を一元的に集約したマッチングサイト「ビジネスチャンス・ナビ2020」を構築。（東京都が推進する「中小企業世界発信プロジェクト2020」の一環）
- 九州からの関連受注拡大を図るため、同公社と連携して九州企業の登録・活用を推進。

ウェブサイト・トップページ

<https://www.sekai2020.tokyo/bcn/>



ビジネスチャンス・ナビ2020の利用状況

入札・発注 案件数（募集中）		企業登録数	
東京2020組織委員会 （電子入札）	7 件	都外郭団体等 （電子入札）	9 件
民間 （ビジネスマッチング）	59 件	都・都内区市町村等 （入札情報）	749 件

[ログイン](#)
[新規登録（無料）](#)

[新着情報](#)
[簡易マニュアル](#)

「ビジネスチャンス・ナビ2020」でできること

・仕事を発注する

ビジネスマッチング

・仕事を受注する

電子入札

情報収集

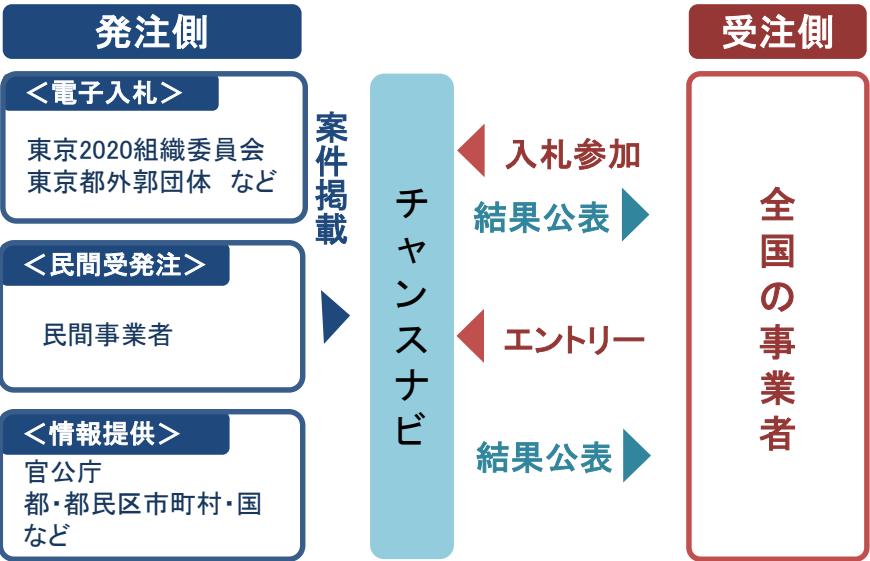
・企業・商品を検索する

ビジネスマッチング

ビジネスパートナーの開拓

企業PR

<システムイメージ>



九州各県の登録状況

県名／時点	2016.6	2017.6	2018.7	2019.6	2020.7.1
福岡県	13	172	208	238	297
佐賀県	18	64	71	76	84
長崎県	4	16	19	23	25
熊本県	1	11	28	34	44
大分県	20	51	57	62	66
宮崎県	1	17	39	43	45
鹿児島県	3	9	18	24	27
〔九州計〕	60	340	440	500	588
沖縄県	0	22	28	32	36
山口県	0	9	12	17	20
〔山口・九州・沖縄計〕	60	371	480	549	644
【全国計】	1,732	21,300	26,299	29,878	34,051
(うち東京都)	1,317	18,652	22,501	25,133	28,340

全国の登録状況（件数順）

順位	都道府県	件数	順位	都道府県	件数
1	東京都	28,340	25	福井県	65
2	神奈川県	942	26	山梨県	52
3	埼玉県	729	27	香川県	50
4	大阪府	473	28	宮崎県	45
5	千葉県	470	28	岩手県	45
6	福岡県	297	30	熊本県	44
7	愛知県	221	31	岡山県	42
8	静岡県	187	32	富山県	40
9	宮城県	165	33	秋田県	39
10	北海道	144	34	山形県	37
11	京都府	138	35	沖縄県	36
12	新潟県	129	35	青森県	34
13	茨城県	127	35	愛媛県	33
14	兵庫県	105	38	徳島県	32
15	広島県	91	38	滋賀県	29
16	群馬県	86	38	鹿児島県	27
16	佐賀県	84	41	島根県	27
18	長野県	82	41	長崎県	25
19	福島県	81	43	鳥取県	21
20	三重県	79	44	山口県	20
21	石川県	79	45	高知県	18
22	岐阜県	76	46	和歌山県	15
23	栃木県	70	47	奈良県	14
24	大分県	66			

【取組2】 震災復興支援(熊本地震や九州北部豪雨等の被災企業に対する出展サポート)

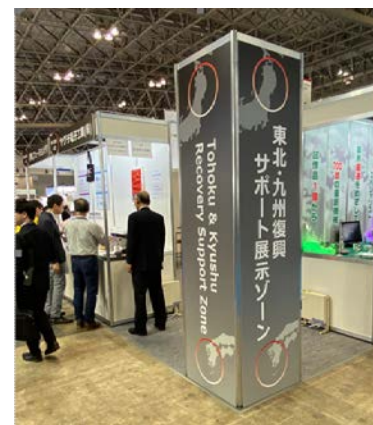
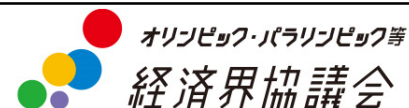
- オリパラ等経済界協議会と連携し、ハードレガシー形成活動の一環として、国内6つの主要展示会でのオリパラムーブメントづくりを進めている。これに併せ、2016年度からは、主要展示会のうち可能なものから東北・九州復興ブースを新たに設置し、熊本地震や九州北部豪雨等の被災企業に対する出展サポートを実施。
- 2019年度はCEATEC JAPAN2019、東京モーターショー2019にそれぞれ九州企業が出展。
- 2020年度はCEATEC 2020 ONLINE（10/20(火)～23(金)）に九州企業が出展予定。

[2019年度取組]

- CEATEC JAPAN2019（10/15-18@幕張メッセ）
東北・九州復興サポート展示ゾーン
＜九州出展者＞ 計3社
①株式会社フージョンテック（熊本市）
②KIT-CC株式会社（熊本市）
③株式会社スリーダイン（熊本県菊池郡大津町）
- 東京モーターショー2019（10/24-11/4@お台場メガウェブ等）〔隔年開催〕
東北・九州復興サポート展示ゾーン
＜九州出展社＞ 計2社・団体
①株式会社高畑 九州支店（大分県日田市）
②MIKI-500（熊本県生産連携・共同受注グループ）

[2020年度計画]

- CEATEC 2020（10/20～23 オンライン開催）
＜九州出展者＞ 3社予定



CEATEC2019 東北・九州復興サポート展示ゾーン



東京モーターショー2019
東北・九州復興サポート展示ゾーン

【取組3】 祭りアイランド九州同時開催事業「スポーツ・先端技術・投資展in九州」①

- 祭りアイランド九州の会場内に特設ブースとステージを設置し、先端技術等の展示・体験会の実施、eスポーツライブや九州・日本で事業展開するフランス企業等のPRステージ、及び欧米豪等からのインバウンド拡大に向けた先端技術を活用したプロモーションツアーなどを開催。

■ 開催概要

1. 日時：9月28日(土)、29日(日)
(28日(土)11:00~20:00、29日(日)11:00~17:00)
2. 場所：熊本市上通商店街（祭りアイランド九州会場内）
3. 主催：九州経済産業局、（一社）九州経済連合会、
（一財）九州地域産業活性化センター、九州経済国際化推進機構
4. 2日間総来場者数：2,305名
5. 参加企業・団体数：11企業・団体

◆ 全ブースのべ来場者数：1995名

（内訳）28日（土）1040名、29日（日）955名

- ① 熊本県eスポーツ協会設立準備委員会（熊本）
/「ぷよぷよeスポーツ」体験会
- ② 株式会社スポーツセンシング（福岡）
/Sports Coaching DELAY, Sports Coaching VIEWER
- ③ 株式会社オートボックスセブン（東京（大分県推薦））
/DRONE SOCCER デモンストレーション&体験会
- ④ 株式会社とっぺん（佐賀）
/プラスVR「スポーツ+VR」
- ⑤ 大日本印刷株式会社（DNP）福岡営業所（東京）
/May ii（メイアイ）
- ⑥ パナソニック株式会社（大阪）
/メガホンヤク
- ⑦ AES JAPON株式会社（福岡）
/フランス産ワイン・オリーブオイルの販売
- ⑧ BLACK TANUKI INN（黒狸宿）（大阪）
/フランス産輸入お菓子の販売
- ⑨ エクサンプロヴァンス AIX EN PROVENCE市（熊本市姉妹都市）
/観光PR
- ⑩ 株式会社くまもとDMC
/プロモーションツアー
- ⑪ 熊本県ハンドボール協会
/2019女子ハンドボール世界選手権PR

【ブース出展の様子】



■ プロモーションツアー（参加者数10名）

- ◇ 先端技術を活用した上通・下通等周辺ツアー
／株式会社くまもとDMC（熊本）



【プロモーションツアーの様子】

【取組3】 祭りアイランド九州同時開催事業「スポーツ・先端技術・投資展in九州」②

- 祭りアイランド九州の会場内に特設ブースとステージを設置し、先端技術等の展示・体験会の実施、eスポーツライブや九州・日本で事業展開するフランス企業等のPRステージ、及び欧米豪等からのインバウンド拡大に向けた先端技術を活用したプロモーションツアーなどを開催。

■ ステージイベント

- ◆ ステージイベントのべ来場者数：300名
(内訳) 28日(土) 150名、29日(日) 150名

9月28日(土)

- ◆ 13:00~14:30 eスポーツライブ
 - ◇ 講演：eスポーツについて分かりやすく解説します
・浜村 弘一 氏 (一社)日本eスポーツ連合 副会長
 - ◇ 実演：「ぶよぶよeスポーツ」対戦デモンストレーション
・MGR 氏 eスポーツプロ選手
 - ◇ トークセッション：eスポーツが拓くイノベーションと地方創生
(モデレーター)
・浜村 弘一 氏/(一社)日本eスポーツ連合 副会長
(パネリスト)
・MGR 氏/eスポーツプロ選手
・上田 良志 氏/熊本県eスポーツ協会設立準備委員会 委員
(熊本日日新聞社ビジネス開発局次長)
・正廣 康伸 氏/(株)セガゲームス プロモーション統括部
eスポーツ推進室
・高橋 和也 氏/経済産業省商務情報政策局コンテンツ産業課
課長補佐

- ◆ 14:30~15:00 先端技術PRステージ
 - ◇ DNPIにおける先端技術等のサービスのご紹介
/大日本印刷(株) (DNP)



- ◆ 15:00~15:30 対日投資・インバウンドPRステージ
 - ◇ プロモーションツアーの紹介
 - ◇ フランス産ワイン・オリーブオイル、
フランス産輸入お菓子の紹介
 - ◇ エクサンプロヴァンス AIX EN PROVENCE市 PR



9月29日(日)

- ◆ 13:30~14:30 2019女子ハンドボール世界選手権PRステージ
 - ◇ トークイベント/2019女子ハンドボール世界選手権大会の見どころ紹介
・早川 典宏 氏/熊本県ハンドボール協会 副会長
・奥園 栄純 氏/熊本県ハンドボール協会 理事長
 - ◇ アトラクション/くまモンステージ
(くまモン体操、ハンドボールでキャッチボール体験)



(Office de Boccia in 福岡 2019 春の陣、冬の陣)

- オリンピック・パラリンピック等経済界協議会が実施する「オフィスdeボッチャ」事業と連携し、障害者と健常者がスポーツを通じた交流やパラスポーツ競技の楽しさ・奥深さを体感することで、企業間の交流ネットワークを強化。2019年度は2回開催。
- オリパラ等終了後は、オリパラ等経済界協議会を離れ地域企業による運営でレガシーとして残していく予定。



➤ 「Office de Boccia in 福岡 2019 春の陣」

【予選】

2019年6月19日（水）・24日（月）18:30～20:30

@野村證券福岡支店、東京海上日動博多支社（福岡市）

【本戦】

2019年6月27日（木）18:00～21:00

@東京海上日動博多支社（福岡市）

＜参加企業＞ 56企業・団体（約350名）

➤ 「Office de Boccia in 福岡 2019 冬の陣」

【予選】

2019年11月20日（水）・25日（月）18:30～20:30

@野村證券福岡支店、東京海上日動博多支社（福岡市）

【本戦】

2019年12月2日（月） 18:00～20:30

@博多座（福岡市）

＜参加企業＞ 56企業・団体（約350名）



【取組5】ホストタウン登録自治体の情報交流（参考）

- 2019年2月に東京2020オリンピック・パラリンピックを契機として「ユニバーサルデザインのまちづくり」「心のバリアフリー」の取組みを加速させるため、共生社会ホストタウンとして内閣官房オリパラ事務局に登録を受けた全国の自治体で構成する「共生社会ホストタウン連絡協議会」が設立。
- 2019年10月には福岡県飯塚市において、オリンピック・パラリンピック等経済界協議会の協力を得て、共生社会の実現に向け、誰もが安心して暮らすことができる共生社会づくりの啓発事業として共生社会ホストタウンサミットを開催。

1. 日時：2019年10月20日(日) 12:30～16:00

2. 場所：のがみプレジデントホテル(福岡県飯塚市)

3. 主催：飯塚市

4. 来場者数：約200名

5. 実施概要：

東京パラリンピックを契機に、共生社会の実現に向けた取組を推進するホストタウンの首長らが集まる「共生社会ホストタウンサミットin飯塚」のがみプレジデントホテルで開かれ、橋本聖子東京オリンピック・パラリンピック担当大臣や小川洋福岡県知事、全国30自治体の首長など出席。

サミットでは、橋本大臣からホストタウンの首長に登録証と応援フラッグが手渡されたほか、6大会連続でパラリンピックに出場し、金メダル5個などを獲得した全盲のスイマー、河合純一さんによる基調講演、「誰もが訪れやすい街づくり」をテーマとしたパネルディスカッションが行われた。

★共生社会づくりの代表的な取組みとして長年実施している「みんなの健康・福祉のつどい」との同時開催

★共生社会ホストタウンサミットに先立ち、バリアフリーまち歩き点検を実施



出所：飯塚市

【参考】ホストタウン 九州の登録自治体一覧（第1～21次登録、50団体）

2020年6月30日現在

県名	登録団体名	相手国・地域
福岡県	福岡県・福岡市	スウェーデン、ノルウェー
	福岡県・久留米市	ケニア、カザフスタン
	福岡県・柳川市・みやま市・みやこ町・築上町	米領サモア、パラオ、クック諸島、パプアニューギニア、ミクロネシア、サモア、フィジー、ソロモン諸島、グアム、トンガ、キリバス、ツバル、マーシャル諸島、バヌアツ、ナウル
	北九州市	タイ、コロンビア、英国、ドイツ
	大牟田市	ジョージア
	飯塚市	南アフリカ
	田川市	ドイツ、ベラルーシ
	宗像市	ブルガリア、ロシア
	福津市・古賀市	ルーマニア
佐賀県	佐賀県	タイ、フィンランド
	佐賀県・佐賀市・嬉野市	オランダ、フィジー、ニュージーランド
	佐賀市	フィンランド
	唐津市	セルビア
長崎県	長崎県 長崎市	ラオス

県名	登録団体名	相手国・地域
長崎県	長崎県・長崎市・佐世保市・島原市・諫早市・大村市・壱岐市・雲仙市・南島原市・川棚町	ベトナム
	長崎県・長崎市・大村市	ポルトガル
	長崎県・佐世保市・島原市	スペイン
	長崎県・島原市	ドイツ
	長崎県 諫早市	フィリピン
熊本県	熊本県	インドネシア
	熊本市	ドイツ
	八代市	台湾
	玉名市	アンゴラ
大分県	大分県	ニュージーランド
	大分県・大分市	ポルトガル、ロシア、イタリア、米国、ハンガリー、ルーマニア、ウクライナ
	大分県・大分市・別府市	フィジー
	大分県・中津市	マレーシア
	大分市	スイス
	別府市	ニュージーランド、ラオス、チェコ
	佐伯市	ベトナム

県名	登録団体名	相手国・地域
大分県	宇佐市	モンゴル
宮崎県	宮崎県・宮崎市・延岡・小林市	ドイツ
	宮崎県・宮崎市	英国、カナダ
	宮崎県・宮崎市・日南市・西都市	イタリア
	都城市	モンゴル
	延岡市	ミャンマー
	日向市	米国、トーゴ
	綾町	セーシェル
鹿児島県	鹿屋市	スロベニア、タイ
	西之表市	ポルトガル
	薩摩川内市	中国、アルゼンチン
	大崎町	台湾、トリニダード・トバゴ
	龍郷町	台湾
	三島村	ギニア
	徳之島町	セントビンセント及びグレナディーン諸島
	天城町	セントクリストファー・ネイビス
	伊仙町	ボスニアヘルツェゴビナ
	和泊町	ドミニカ国
	知名町	グレナダ
	与論町	アンティグア・バーブーダ

共生社会ホストタウン（11団体）

福岡県	北九州市	英国、ドイツ
	飯塚市	南アフリカ
	田川市	ドイツ、ベラルーシ
	築上町	パプアニューギニア、サモア、フィジー、ソロモン諸島、トンガ、キリバス、バヌアツ

長崎県	島原市	ドイツ
大分県	大分市	スイス
	別府市	ラオス
	中津市	マレーシア
	佐伯市	ベトナム

宮崎県	宮崎市	英国、カナダ
鹿児島県	龍郷町	台湾